

令和元年 第6回米子市教育委員会定例会会議録

日 時 令和元年9月24日(火)午後14時

場 所 教育委員会室

出席した教育委員会教育長及び委員の氏名

浦 林 実 (教育長)
金 山 正 義
上 森 英 史
荒 川 陽 子
三 瓶 文 乃

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長兼教育総務課長	松 下 強
学校教育課長	西 村 健 吾
生涯学習課長	木 下 博 和
図書館長	菅 原 朗
学校給食課長	山 中 敦 子
文化振興課長	下 高 瑞 哉
学校給食課長補佐	野 口 浩 司
教育総務課教育企画室長	後 藤 京 一
教育総務課学校管理担当課長補佐	木 村 孝 志
教育総務課係長	足 立 卓 哉

傍聴者 なし

議事日程

令和元年9月24日 午後2時開講

第1 会議録署名委員の指名

第2 前回会議録の承認

第3 教育長の報告

第4 議 事

議案第14号 米子市美術館協議会委員の任命について

議案第15号 史跡米子城跡整備検討委員会委員の委嘱について

報告第4号 米子市学校給食調理業務委託事業に係る受託候補事業者の選定について

第5 その他

開 会 午後 2 時

浦林教育長 ただいまから、令和元年第 6 回米子市教育委員会定例会を開会いたします。

1 会議録署名委員の指名

浦林教育長 それでは、日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員に上森委員を指名いたします。

2 前回会議録の承認

浦林教育長 次に、日程第 2 前回の会議録の承認について、前回の会議の概要について事務局から報告をお願いします。

松下局長 前回の会議は 8 月 21 日に開催され、議案第 13 号「平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について」をご審議いただき、原案のとおりご承認いただきました。

浦林教育長 前回の会議の会議録を承認します。

3 教育長の報告

浦林教育長 次に、日程第 3 教育長の報告について、私から報告をいたします。本日は 2 件お話をさせていただきます。

1 つ目は、小中学校の運動会では、教育委員の皆様方にはお忙しい中、また土日等雨で流れ、長い不規則な日程の中、ご臨席を賜っておりましてありがとうございます。あと 4 校程残っておりますので、お時間が許しましたら、ぜひ子どもたちの頑張る姿を見ていただけたらと思います。

2 つ目は、議会の方にも出ました小中学校普通教室のエアコン設置の状況ですけど、予定通り順調に進んでいるところです。契約の方も順調に進んでいるので、このままイレギュラーがなければ、年度内での完成ということになれる事に近づいてきていると思っています。まだ予断を許さないというか、全国同じ状況ですので、心配する気持ちはありますけど、何とかいい形で次の夏を迎えられるのではないかと考えているところでございます。

4 議事

浦林教育長 続きまして、日程第 4 議事に入りたいと思います。議案第 14 号「米子市美術館協議会委員の任命について」を議題とし

ます。

事務局から説明をお願いします。

下高課長 議案第14号「米子市美術館協議会委員の任命について」について文化振興課から説明します。

これは、米子市美術館条例第19条の規定により設置しております米子市美術館協議会の委員について、現委員が9月30日で任期満了になることに伴い、新たに委員を任命するものでございます。

委員の任期は、令和元年10月1日から令和3年9月30日の2年間でございます。委員の氏名、所属等につきましては下表の通りでございます。15名の委員のうち9名が新任、6名が再任でございます。

浦林教育長 質疑はありませんでしょうか

浦林教育長 質疑がないようですので採決いたします。議案第14号については、原案のとおり承認することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」という声あり。)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第14号「米子市美術館協議会委員の任命について」は、原案のとおり承認することといたします。

浦林教育長 次に、議案第15号「史跡米子城跡整備検討委員会委員の委嘱について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

下高課長 議案第15号「史跡米子城跡整備検討委員会委員の委嘱について」説明させていただきます。

これは史跡米子城跡整備検討委員会設置要項第3条の規定により、史跡米子城跡整備検討委員会の委員について、観光振興の立場から委員になっていただいております前委員の野島委員から辞職の申し出がありましたので、新たに委員を任命するものでございます。

新たな委員の任期は、令和元年10月1日から令和3年3月

31日まででございます。委員の氏名、所属等につきましては下表の通りでございます。委員に委嘱いたします石倉氏につきましては、野島前委員と同様に観光振興の立場で、観光協会の職員である石倉氏に加わっていただくものでございます。

浦林教育長 質疑はありませんでしょうか。

上森委員 こういう方は、任期の途中で異動になったりして替わる人が多いと思うんですけど、辞任をされた理由がわかりますか。

下高課長 野島会長が観光協会の会長を辞職されましたので、それに伴うものです。

上森委員 わかりました。

浦林教育長 では、質疑がないようですので採決いたします。議案第15号については、原案のとおり承認することにご異議ありませんでしょうか。

(「異議なし」という声あり。)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第15号「史跡米子城跡整備検討委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり承認することといたします。

浦林教育長 次に報告案件に移りますが、報告を受ける前にお諮りいたします。報告第4号「米子市学校給食調理業務委託事業に係る受託候補事業者について」の報告を受けるものですが、法人に対する評価の内容等を公にすることは、法人の権利、その他正当な利益を害する恐れがあるため、報告第4号については非公開とすることを提案したいと思いますがいかがでしょうか。

(「異議なし」という声あり。)

浦林教育長 異議がないようですので報告第4号については、非公開といたします。報告内容に関しては非公開ですので、関係者以外の方の退席をお願いします。

(傍聴者退席)

[非公開] 報告第4号「米子市学校給食調理業務委託事業に係る受託候補事業者の選定について」

浦林教育長 では、以上で本日の議事はすべて終了しましたが、その他で何かありませんでしょうか。

下高課長 文化振興課から報告させていただきます。
チームラボの方が無事に事故もなく終わりました、53, 959名という美術館開館以来の最高人数の方が来ていただきました。特に子どもたちが非常に多くて、子どもたちに最新のテクノロジーを体験していただいて非常に良かったと思います。

また、松江市や出雲市、島根県東部地域からの来客が非常に多かったのも、新しい客層の掘り起こしになったと思っております。委員の方々、ご協力いただきまして大変ありがとうございます。

チームラボが終わった後に、次の展覧会を文化振興課がやっております。菊水刀という戦前から戦後にかけての日本の名刀の森脇という、地元のす菊水フォージングの元を作られたんですけども、そちらの展覧会をアフター1300年祭絡みで27日から行います。招待状をつけておりますのでよろしければ来ていただきたいと思います。

あと裏の載せておりますが、27日(金)に菊水フォージングの工場見学を予定しております。なかなか工場の見学はできないのですが、ご協力によりしていただくことになっております。今日も2時からやるのですが、既に満席となっております。27日は若干空いておりますので、よろしければ来ていただけたらと思います。

あと、湊山球場米子城三の丸を使った米子城フェスタを今年も行います。10月5日(土)に予定しております。城山の頂上で天空カフェを開催いたしますので、よろしければ来ていただけたらと思っております。

浦林教育長 その他ありませんでしょうか。

上森委員 この間、城山の後ろの道が蜂か何かで通行止めになっていたのと、前に比べて野生の猫がたくさんいて、猫に餌を与えてい

る方がいる事が気になりました。

下高課長 スズメバチは、昨年も今年もかなり出ておまして、今まで3回巣を退治しております。また先だっても、もう1つ見つかって、通行止めをして退治した後なのですが、舞戻ってくる蜂がいますので、それが静まるまでは通行止めをしています。近々解除しますが、スズメバチが異常に増えています。

それと猫ですけど。以前は歴史館の周りにはかなり増えていまして、野良猫に餌を朝晩あげる方がおられたのですが、城山の方にもそのような方がおられて注意喚起の看板は設置しようかと思っています。

浦林教育長 パトロール強化して対応をしたいと思います。

荒川委員 小学校でフッ素洗口を何校か始まるという事で経緯と概要を伺えればと思います。

西村課長 化物洗口といいまして、虫歯予防に有効であると前から言われておまして、特に家庭の経済的格差が広がる中で、全ての子に保障をしていくことが大事であろうと市長の方からありました。

また、市内の現状を話しますと、全国平均より下回っている状況でありますけど、年々下がっていつている抜根的な改善には至っていないという事で、今年度から米子市立加茂小学校と米子市立福生西小学校の2校をモデル校としまして、今年と来年を県の事業に乗る形でフッ化物の溶解費用でありますとか、運搬費等を県の費用を使いましてスタートしたところです。

保護者説明会、教職員説明会、児童向けの説明会を経て、準備が整い次第、週に1回食後とかに限らず、昼前にペットボトルキャップ1杯分くらいの溶解した液を口の中に入れて、右10回左10回という形で吐き出すこと続ける事で、非常に効果があるという事で、その取組みをスタートさせたところでございます。

いちばんネックとなります実施にあたる学校の負担について、学校への負担がないような取組みをモデル校から声を吸い上げたりして、これから実施してみた上で、今後の取組みに生かしていく状況です

荒川委員 実際のキャップ1杯の液体は児童が計るのですか。

西村課長 学校の方をお願いします。

荒川委員 例えば、間違っ飲んでしまったらというところの応急処置を先生方は。

西村課長 よほどの量を飲まなければ大丈夫と医学的に証明されていますし、説明もしています。念のため牛乳を飲むと中和すると聞いていますが、牛乳を飲めないお子さんもいますので、その当たりも含めて対応の対策を考えているところでございます。

荒川委員 2年間2校では全学年、全児童ですか。

西村課長 はい。

荒川委員 2年間様子を見て、その後さらに広げていくという事でしょうか。

西村課長 来年度以降につきましては、順次モデル校を増やししながら、県の事業になると2年間は県の費用でさせていただけるということですので、段階的にずらしていきたいという事でやっているところです。県の事業に乗れなかったらいけないので確約はできないのですが、そのあたりの状況を見ながら取組んでいきます。

荒川委員 保護者の方の反応と意見はどのようなものがありましたか。

西村課長 委員さんがおっしゃった心配もございますが、必ずしなさいということではなくて、あくまでも希望を取って実施しているところで、80%以上85%が実施、一部はやめておこうという保護者の意見もいらっしゃいます。モデル校2校に関しましては、80%以上85%の実施率と聞いています。

三瓶委員 アレルギーとかの心配は無いですか。

西村課長 大丈夫です。

浦林教育長 その他ありませんでしょうか。

上森委員 プロポーザルに関して、啓成小学校建て替え工事が前回の委員会の中で1か月の間プロポーザルを準備して間に合うとこの委員会で報告されたと思いますが、実際には盆を挟んでの1か月だったので、設計事務所何社に1か月で出来ますかと聞いてみたら、盆を休まずに勤務して設計にあたって準備をされました。

働き方改革と市役所は掲げている中、実際休日出勤がある。もう少しきちんとした時間を取ってもらった方がいいのではないかと思います。

プロポーザルでいい案を出してもらう事は、素晴らしいことだと思うのですが、それに見合う期間を計画的に案が出してもらえるようにしてもらいたかった事と、果たして出たものが実際の予算に合うかどうか、どのような採点されているのか内容はわかりませんが、設計のポイントも挙げられているので、いいものを選定されたときに予算内で納まるのかしっかりと最後まで見届けて、今回のプロポーザルでこのような設計をしてよかったとしなければ、次回のプロポーザルに生かせなくなります。取組みを予算も含めてしっかり見ていただきたいです。

心配なのが、予算オーバーでせつかく提案されたものが小さくなってしまう事がプロポーザルではよくあります。追加を出すのか、全体を縮小するのか、そのような事がないように最後まで、市民の皆さんや学校関係者の皆さんにこのプロポーザルで良かったと言っていただけのようにお願いしたいと思います。

これに関しては、1社プロポーザルで業者が決まったら、他何社かには経費が出るのでしょうか。一切ないですか。

松下局長 結果としましては、5社から参加申込がありまして、プレゼンテーションの審査を得て、あおい総合設計・その建築設計事務所特定設計業務共同企業体が最優秀者に選ばれました。予算の話が出ましたが、プロポーザルにあたっては、まず基本設計自体の予算額というのも公表して、この予算内で基本設計の見積もりを出して欲しいということと、総事業費の概算32億円も公表した上で予定をしているので、それが実現可能な設計プランを提案してほしいという事で、いずれも書類審査の中ではクリアをして、プレゼンテーションをしていただきました。

今後の予定は、既に第1回打ち合わせはしたところですが、

今回はプレゼンテーションをしてもらってプロポーザルをして業者を決定するというのでこれをやっています。

中にはコンペ方式とあって、案自体が出てきて、その案を審査して、この採用することになると、それを基本的にその内容で多少変更があってもそれでいくということになります。

今回は、提示をしましたテーマに対して、どのような考え方を持っているのかというところに着目して、最優秀者のところは大変引き出しが多い事が決めてとなったところです。この業者なら任せてもいいだろうということで決まりました。

今後の流れですが、提案をアイデアとしていただいているのですが、これをベースに積み上げていくではなくて、ゼロベースとして、提案していただいたところは参考にしていくのですが、学校関係者や保育園関係者、その他に地元の意見も聞こうと思っていますし、学校の先生、保護者、PTAの方々も話を聞きながら、これからあまり日にちがないのですが、3月末までに基本設計を仕上げていくスケジュール感をもっておりますので、委員さんがおっしゃいます32億円以内で納まるような設計はしていただくつもりにしておりますけど、今いただいたことは非常に重要なことでもありますので、注意して対応していこうと思っています。

上森委員 基本設計に入るまでの見込みを提案書と、概要をプロポーザルで審査という事で理解はいいのですね。

松下局長 今回は、基本設計はまだしていません。

上森委員 プロポーザルの提案の概要で、プロポーザルの審査会の中でこの業者ならと審議するのですね。

松下局長 そのとおりです。

上森委員 3月31日まで、ここの業者の提案がいいので基本設計をしてくださいと。来年度はそれに基づいて実施設計の入札があるのでですね。

西村課長 どういった方式にするかはまだ決めてはないのですが、基本的には入札方式が原理原則ですので、そういった形になるのかと思っています。

上森委員　　初めての試みですので、皆さん業界も含め使われる方も含め、注目される案件になると思うので、是非とも成功してもらえるようにお願いします。

浦林教育長　　それでは、以上をもちまして米子市教育委員会を閉会いたします。

閉　　会　　午後２時３９分